

2024年9月20日

名古屋音楽大学 卒業後のアンケート調査について

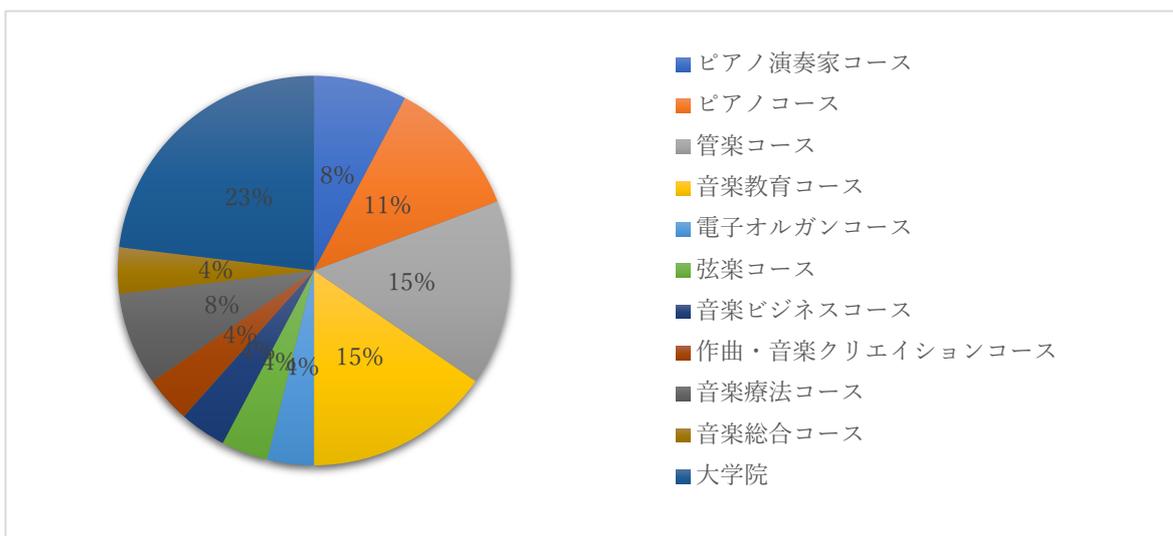
同朋学園キャリア支援センター

1. 目的：大学のキャリア支援、キャリア教育をさらに充実することを目的
2. 調査期間：2024年8月1日～8月20日
3. 調査対象：2021年度卒業生 117名
4. 調査方法：2021年度卒業生にQRコード付きのアンケート依頼を送付
5. 調査結果：以下の通り、卒業後3年の状況を把握

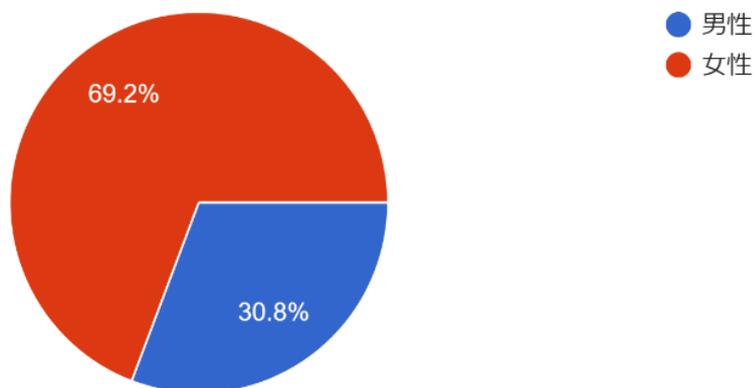
★アンケート発送人数 117名 回答数 26名（回答率 23%）※昨年度回答率 23%

【卒業後の進路について】

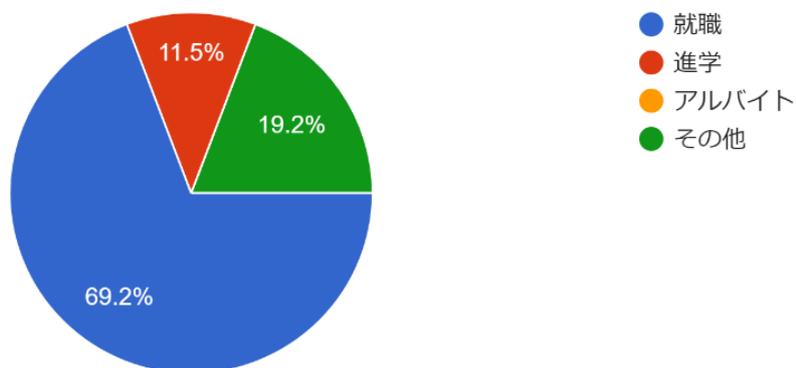
Q1. 卒業したコース（回答/26件）



Q2. 性別（回答/26件）

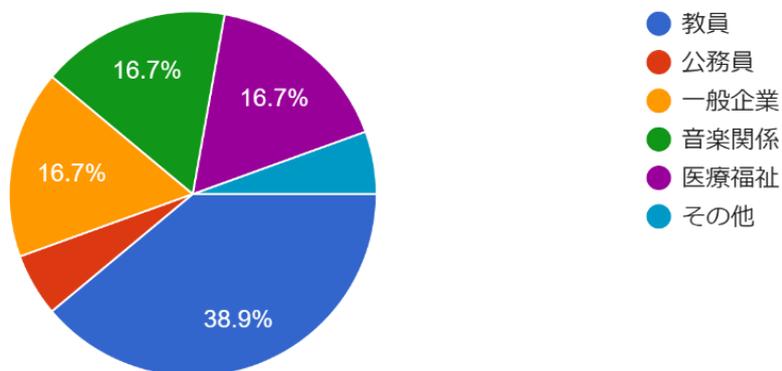


Q3. 卒業後の進路についてお答えください (回答/26件)



【就職】

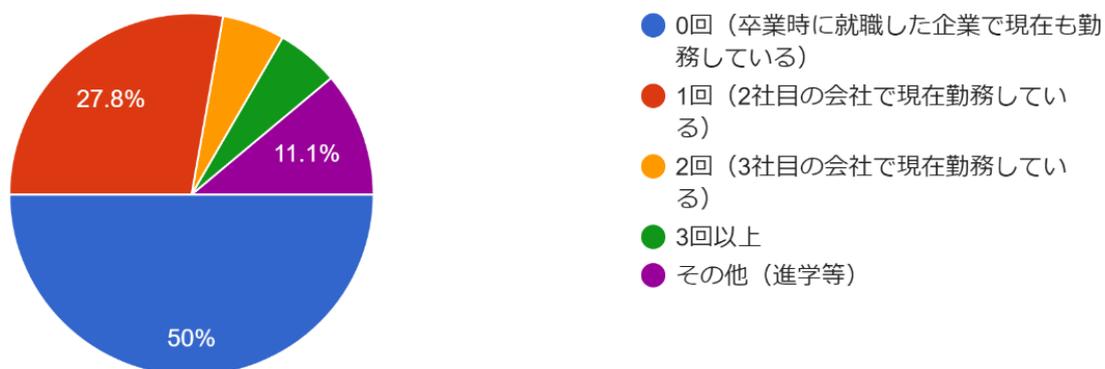
Q4. 就職先の分野を教えてください (回答/18件)



Q5. 就職先の名称を教えてください (回答/17件)

岡崎市立矢作北中学校、(株)主人公、三重県亀山市立関中学校
名古屋市消防音楽隊、中北薬品株式会社、医療事務、ヤマハ
緒川小学校、ITO モバイル株式会社、小学校 (3)、中学校
島村楽器、公立小学校、社会福祉法人貴和会、陸上自衛隊音楽隊
リラクゼーションサロン(パート)、パーソルテンプスタッフ(株)

Q6. 転職回数について教えてください (回答/18件)



Q7. 転職（進学）理由について教えてください（回答／6件）

- ・年間休日、人間関係、お給料、スキルアップのため
- ・給与の問題
- ・講師、正採用
- ・1年間働いた後、結婚をして退職しました。
- ・入社前の勤務条件と違いがあったため
- ・勤務形態が合わなかった、パワハラ、結婚など

Q8. 転職（進学）先を可能な限り教えてください（回答／4件）

- ・株式会社マイナビ
- ・ベネッセスタイルケア アリア八事
- ・歯科医院2件ののち、専業主婦期間を経て現在に至る
- ・中部電力パワーグリッド

【進学】

Q9. 進学先を教えてください（回答／3件）

- ・オーストリア国立モーツァルテウム芸術大学大学院ピアノソリスト科在籍
※10月からポストグラディエイト
- ・名古屋音楽大学大学院
- ・ミュンヘン音楽演劇大学

【その他】

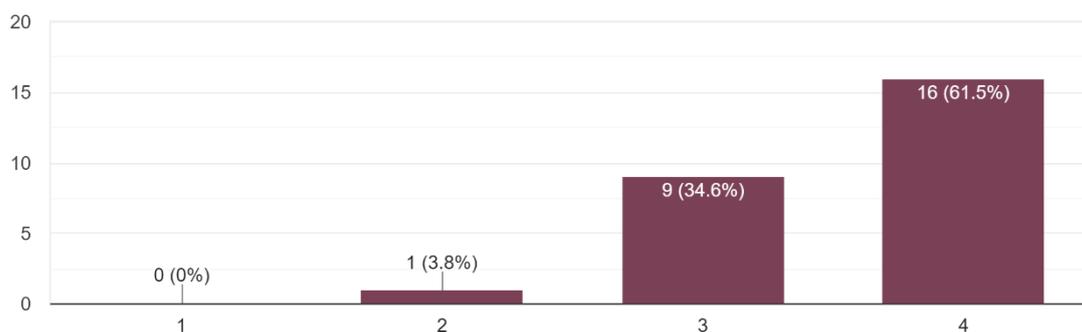
Q10. 現在の状況（回答／5件）

- ・演奏家、作編曲家
- ・フリーランスで演奏活動をしています。(2)
- ・主にオーケストラのエキストラや教える仕事をしています。
- ・ピアノ講師
- ・自営業でピアノ講師

【進路満足度】

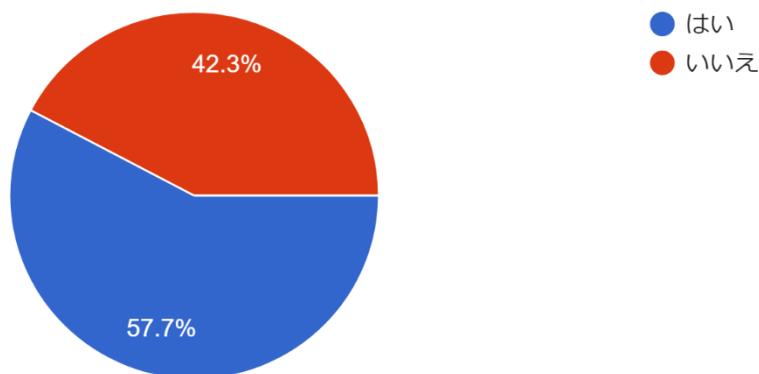
現在の進路についてどの程度満足していますか（回答／26件）

(1, 不満 2, やや不満 3, ある程度満足 4, 満足)

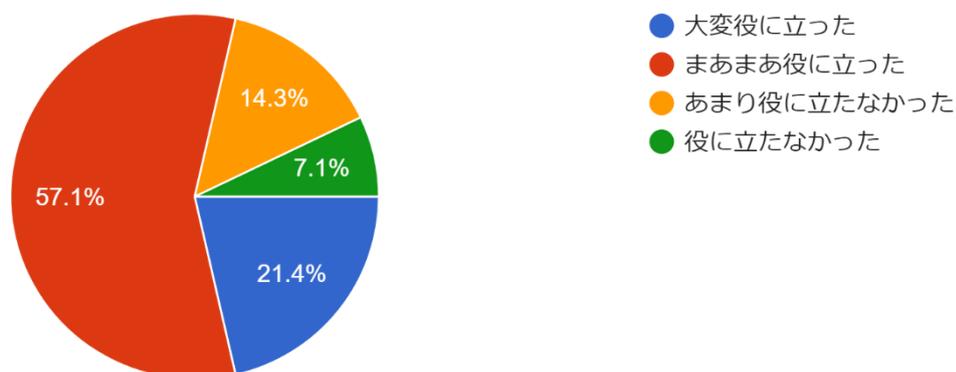


【キャリア支援センターについて】

Q1. 在学中に利用しましたか（回答/26件）

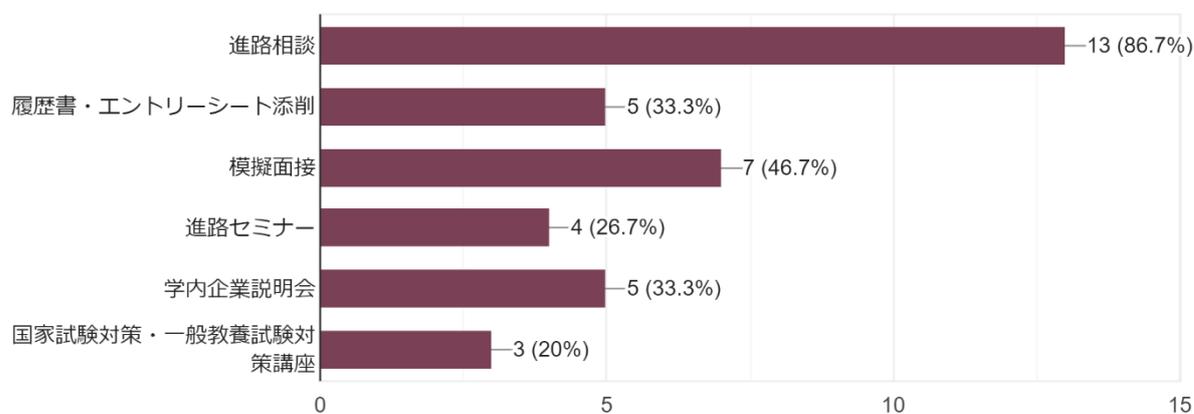


Q2. 「はい」と回答された方へ 進路決定にどれだけ役に立ちましたか（回答/14件）



※「大変役に立った」、「まあまあ役に立った」が約80%となり、利用した学生に対しての満足度は高い結果となった。

Q3. 在学中に利用した支援（回答/15件）



Q4. 「いいえ」と回答された方へ 理由を教えてください（回答／11件）

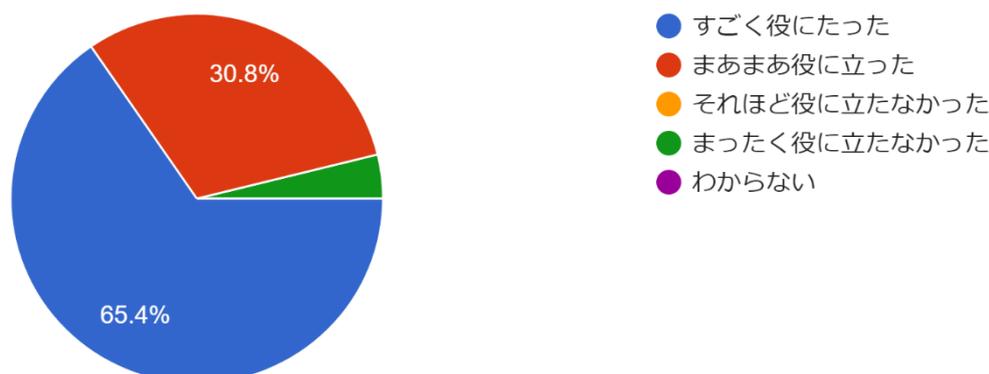


※進学やフリーランスなどはキャリア支援センターの利用をそもそもしない傾向があるため、「必要がなかった」という項目に該当すると思われる。比率が大きかった「入りにくかった」という項目に関しては、「入室のしやすさ」を意識して改善してきた効果があったと思われる。「欲しい情報がなかった」という項目に関しては今後、進学やフリーランスへの情報提供も含めて検討していきたい。

Q5. 就職に関して在学中にあればよかった支援（回答／3件）

- ・ 優しく指導してくださるところです。
- ・ 音楽を続ける進路について選択肢をもっと知りたかった
- ・ フリーランスへの支援が圧倒的に足りないと感じる。確定申告や開業届、請求書の書き方や現在で言うとインボイスなどの事務的手続きの仕方などへのサポートや情報があると嬉しかった。キャリアの積み方なども情報が無いに等しい。先生方などの時代とは全く違うため、20代30代のフリーランスの方の話が聞ける機会などがあると嬉しい。音大としても就職率よりアーティストや音楽活動で活躍している方の排出率をアピールすべきという前提のもと、キャリア支援はフリーランスとして活動を試みる学生とコネクションを獲得しておくなどで数年後卒業した後活躍している方々と学生のコミュニケーションを取れる場を作れるのが良いと考えており、それらのサポートをアピールすることで入学者獲得にもつながるのではないかと思います

Q1. 名古屋音楽大学での学びが社会に出てから役に立ちましたか？



Q2. 具体的な理由・内容を教えてください

- ・授業を行う際、教わったことが使えた。
- ・演奏現場や音楽制作の業務に取り組む中で、授業やレッスンで培ったこと・学生時代に行ったコンサートの経験が直接活かしている場面が多々あるからです。
- ・音楽教育コースでの学びがやくにたっている
- ・社会の理不尽さにも耐えられる忍耐力や精神力
- ・演奏技術
- ・在学中オケの授業で勉強した曲などを弾く機会が思ったよりあって、当時はかなり大変でしたが、あの時曲数こなしていたのはよかったと思います。
でも弦楽器は人数が少ないためカルテットなど小規模のアンサンブルを勉強する機会がありませんでした。オケだとどうしても隠れる技術を身につけてしまいましたが、カルテットなどだと逃げられないのでより成長できる分野だと思います。自分としてはそれが心残りです。
- ・音楽の授業のとき
- ・教授方々が一生懸命に教授して下さいました
- ・仕事でのマナー
- ・音楽に関する知識を専門的に学べたから
- ・目上の人（先生）とのコミュニケーションや礼儀についてはレッスンをしていく中で学ぶ事ができ、社会に出ても活かせることがあります。
- ・カリキュラムが時代に全く沿っていない
- ・先生方に現在の商業音楽に強い方がいない"
- ・大学在学中に学んだことを、就職先でいかすことができました。教員免許を取得したことで、音楽の教員として子どもたちに音楽の楽しさを伝えられたと思います。
- ・先生から教わったこと活用してレッスン、音楽療法をしている。困っても大学の資料をみて対処している
- ・現在職業として楽器の演奏をしているおり、学んだことのほとんどが仕事に活かされているため。
- ・先生との人間関係、1対1での学び、プロを目指す志の高い学生からの刺激など
- ・人生が豊かになった